

## 電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2018年12月10日

No 372

1部100円

発行者：ELIC編集委員会谷口利男  
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8  
電話(03)6421-5323 染野ビル2F  
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

# NECで不当解雇が発生！

NEC関連子会社、NECディスプレイソリューションズで働く伊草貴大さん（27才、2014年4月入社）は、生産技術グループに配属され、労組・職場委員、趣味のテニス仲間とのスポーツも楽しみながら働いていましたが、2014年12月の職場飲み会の席上で、上司のセクハラ・パワハラ被害により精神的ダメージを受け、さらに知らぬ間に「密輸」に加担した罪悪感も重なって、2015年の6月頃からメンタルヘルス不全に陥りました。

そのような状況の中で、2015年12月18日、会社は業務中の伊草さんへの労働安全配慮義務を無視して、上司部長の指示により労働者数人が動員され、伊草さんを強制的に拉致し、呼び寄せていた両親の自動車を実家に連れ戻しました。これらの行為は犯罪であり、NECグループ企業行動憲章・規範からも逸脱し、あってはならないものです。

その翌日、伊草さんは「適応障害」との診断が下され、約1か月の治療を行なった後、主治医から「2016年1月12日から復職可能」の診断を受けました。伊草さんは、その診断書を会社に提出して復職を求めましたが、会社は2017年4月、会社指定病院のあつぎ心療クリニックからの診療情報提供書を口実にして「復職不可」の判断を下しました。

伊草さんは2017年5月に電機・情報ユニオンに加入し、神奈川労働局や小田原労基署を活用しながら、団体交渉により「復職不可」の判断を撤回させ「2017年7月25日を休職期間満了としない」ことを約束させ、2018年7月19日の第5回団体交渉においては、会社代表の経営企画本部人事総務部の法銭直樹部長に「伊草の復職は社長も認めている」と表明させ、中谷久嗣社長と米田徳治委員長のトップ会談を2018年10月3日に行うなど、伊草さんは復職まであと一歩までに詰め寄りました。しかし会社は、これまでの



12月1日「NECリストラ対策会議」結成総会

労使合意を一方的に踏みにじり、2018年10月31日付けで休職期間満了・自然退職とする「通知書」を伊草さんに送り付け、2018年11月1日に不当解雇の暴挙を強行しました。

## NEC対策会議発足総会

12月1日に川崎市内で「NECリストラ対策会議発足総会」（電機懇の今井代表が役員に選出）が61名で開催され、3000人リストラなど人権無視で強行しているNECの経営施策と闘う体勢を確立し、伊草さんへの不当解雇に満身の怒りをこめて断固たたかひぬき、不当解雇を撤回させ、復職を必ず果たす決意を固めました。

来賓挨拶で畑野衆議院議員は、1月からの通常国会で不当性を追求すると表明。

### 今月号の紙面

- ① NECで不当解雇が発生！
- ② 19春闘のアンケート宣伝行動
- ③ 電機大手各社の中間決算の特徴
- ④ 東芝ネクストプランで人減らし
- ⑤ OAK「第34回総会」を開催
- ⑥ ラプラス「弔辞」谷口さん
- ⑦ 電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧ 「電機のつどい」案内状  
アンケートの特徴。集積回路